

- 1 評価項目、評価内容及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった企画提案者を契約者の候補（以下「契約候補者」という。）として特定する。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い企画提案者を契約候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった企画提案者を契約候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が50点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として特定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

(評価項目及び各項目の配点)

(満点100点)

評価項目		評価内容	配点
1	業務内容の理解度	(1) とちぎデジタルハブの特徴並びに、本事業の業務目的及び業務内容を十分に理解しているか。	10
2	企画提案の優位性	(2) 【ターゲットに応じた仮説の設定】現状分析を踏まえ、ターゲットに行動変容を促す適切な仮説がなされているか。	10
		(3) 【広告の運用方針】広告効果の最大化を図るための運用方法の提案において、配信手法・最適化設定は適切か。広告の効果測定及び改善方法は適切か。	20
		(4) 【広告物の作成方針】とちぎデジタルハブ進捗報告会への参加につながる行動を訴えるような提案がなされているか。広告物とランディングページとの親和性・一貫性はあるか。	10
		(5) 【目標設定】事業目的を達成するための効果的かつ実現可能な目標設定がなされているか。計測すべき数値を理解し、計測出来る設定能力があるか。	10
		(6) 【その他提案】仕様書にて求められている内容以上の提案があり、かつ業務目的達成に有効な手段となっているか。	5
		(7) 【実施体制】実施体制（専門知識を有した人員体制を含む）及び実施スケジュールが業務を安定的に遂行できるものか。	15
3	企画提案の実現可能性	(8) 【業務実績】類似業務の実績に鑑み、業務遂行能力が認められるか。報告書は業務の効果や進捗がわかりやすいものであるか。	10
		(9) 【経費】業務内容に見合った適切な経費であるか。	10
合計			100

[別紙2]

(選定委員)

選定委員は、次の5名とする。

所属	職名	備考
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長	委員長
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長補佐（総括）	副委員長
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長補佐	
栃木県総合政策部広報課	副主幹	
栃木県	最高マーケティング責任者（CMO）	